

平塚西ロータリークラブ 週報

会 長 伊藤 和彦
幹 事 長谷川 清
エレクト 関口 俊一
週報担当 久保田 守

創 立 1976 年 6 月 23 日
例会日 月 3 回水曜日 12:30 より
例会場 カルチャーボンス平塚
平塚市平塚 5-32-12
TEL 0463-34-9911

事務局
〒254-0045 平塚市見附町 32-7
TEL 0463-33-1475
FAX 0463-33-8676
E-Mail : office@hiratsuka-w-rc.jp

第 2060回 2019 年 7 月 24 日(水)☀

出席報告	総会員数	計算対象数	出席会員数	今回出席率	メイクアップ	修正出席率
	29 名	28 名	17 名	60.71%	1 名	7/3 88.89%

◆ 近藤直樹会員入会式 ◆



高砂産業 株式会社 代表取締役社長
(高圧ガス配布)

◆ 財団・会員増強セミナー報告◆



会員組織委員会 齋藤宙也委員長

6 月 11 日 (火), まだ幹事だった時期に, 今年度の
会員増強・維持セミナーが, 藤沢商工会館で行われ
ました。出席者は, 現会長の伊藤会員と, 建前上は
新会員の長谷川会員です。

まず, 今年度地区会員増強・維持委員長の三澤京
子氏と, 脇ガバナーの挨拶があり, その後, 第 1 部
の基調講演がありました。

講師の水野功氏は, 東京都日野市の, 東京飛火野(と
びひの)ロータリークラブ所属で, 2750 地区の
パストガバナーでもあります。

お話の中では, ロータリーのビジョン声明, 優先項
目についての概説があり, その後, 日本チーム, こ
れは R I 理事やガバナー, エレクト, ノミニーなど
の集合体らしいのですが, ゾーン再編で 2.5 ゾ
ンになってしまったのを次回までに取り返すよう
な増強目標と, 女性会員比率を 5 年以内に少なくと
も 15% 以上にしようという話, また, 会員維持は
増強以上に重要だという認識のもと, 地区・クラブ
での入会前後の教育やセミナーを推奨している
ということでした。2750 地区では, ガバナーが
直々に, 新会員にオリエンテーションをするそうで

す。なお、女性会員の関係では、2780地区が一番比率が高いわけですが、2750地区も僅差で追っている情勢です。

次に、アンケート、すみません、これがどの範囲のものかが定かでないのですが、クラブの課題として、いつものクラブのマナー化や前例主義、高齢化ということのほか、会員の意識は高いがリーダーシップがないことや、地区で学んだことがクラブのために還元されないと言った点が挙げられていました。

一方、魅力としては、やはり異業種交流や、友人・仲間ができること、奉仕活動ができることなどが挙げられていました。

なお、最近RIで次々と導入されている柔軟性については、今後導入予定を入れて約40%程度と、余り多くないということで、既存のクラブで無理に変えるより、柔軟性を最大限発揮した新クラブを作る方が早いのではないかという意見でした。

水野氏の意見として、ロータリーの魅力は、ロータリーの心と原点を再確認し、ロータリーの基本に立ち返ることによって得られるということでした。具体的には、思いやりの心を持って人に接して、ロータリーの目的や4つのテストを大事にして、また、1業種1人の伝統（これは、会員はその業種の代表であるという考え方）を大事にしたいということでした。また、ロータリーは飽くまでもクラブが主体であり、RIを頂点とするピラミッドではないということでした。

最後に、日本のロータリー100周年記念式典を来年行うということと、米山梅吉記念館設立50周年記念式典を9月にやるという宣伝がありました。確か、この案内はどこかの幹事報告で流れていたと思います。

休憩の後、会長グループ、増強委員長グループ及び新会員グループの3つに分かれました。少なくとも増強委員長グループは、グループディスカッションになりました。今年のセミナーは、単に偉い人の話を聞くだけではなく、参加者が主体的に議論に加わるということを重視したようです。増強委員長グループのディスカッションは、コーディネーターから随時出されるお題に沿って、適宜発言していくという感じでした。全てを書き留められたわけではありませんが、メモが残っている範囲で述べますと、

- ・大和田園クラブは、会長がどんどん知人を勧誘して、女性も入ったが、女性は女性を紹介するということで、女性が入ると雰囲気が大きく変わった。
- ・相模原ニューシティクラブは、柔軟化の成果で、毎年2～3人増やしている。
- ・かめりあは、例会を5時からにしていたが、夕食の支度の都合を考慮して4時からとし、例会はスイーツと会話を中心にして、余り食事は出さないやり方になっている。
- ・湯河原は、JCや商工会議所からたくさん入ってくるが、古参の会員と分断されているような感じである。
- ・大和クラブは、やめた人に手紙を書いて、戻ってきてもらうようお願いする。すると、代わりを紹介してくれる場合もある。

当クラブの準会員制度は、ほかでは導入しているところがほとんどないようであり、話したらかなり注目されました。これについて、卓話をしてもらった人を準会員に引っ張るというアイディアが出たり

しました。一方、正会員に上がるにはどうすればよいかというのは、一つの課題だということにしました。後で知ったのですが、準会員制度は全く独自の制度ではなく、RIも承認している全く問題ない制度だということでした。

ほかにトピックとしては、

- ・夜間例会をしているところが、会員増強に成功している傾向
- ・ロータリーソングに抵抗を持ち、例会でそれを見て引いて入るのをやめる人もいる
- ・法人会員、法人内クラブといった形も模索されている

などという発言がありました。

セッション終了後、再び3グループが一堂に会し、発表となりました。これをもって、セミナーは終わりました。

個人的には、柔軟化をしようとしているクラブが思いのほか少ないというのが意外だと思った一方、柔軟化をうまく使いこなして会員増強に成功しているところもあるようなので、変化をもたらすだけではなく変化に対応できるロータリーというのを模索するときに来ているのかと思いました。



財団委員会 山田雅孝委員長

地区財団セミナー

【挨拶及び今年度地区財団方針 ガバナー 杉岡芳樹】

地区方針:

- ① 財団年次寄付200\$/人・ポリオ40\$/人
- 理由: 他地区に比べて少ない財団奨学生を当地区から3人選出したい、 $200\$ \times 2300人 = 460,000\$$ が必要(2019-20年度は2人)。
- ② 財団補助金を活用して、一クラブ一奉仕プロジェクトの立ち上げ

【前年度の地区財団実績報告 田中財団委員長】

- ① 収入の部: 地区活動資金 **237,503\$**
- ② 支出の部: ポリオ-50,000\$ 地区補助金(20件) 94,250\$
G奨学生(3人) 51,000\$ G補助金(秦野中) 26,420\$
合計 **231,670\$**

地区財団セミナー II

【ロータリー財団とは: 田中地区財団委員長】
RIは管理運営であって、R財団は活動資金を募って奉仕活動を推進する。

地区財団セミナー Ⅲ



②ロータリーのビジョン声明

私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

ポリオ撲滅まであと一歩のところまでできました、ロータリーは次なる課題に取り組む心構えができています。より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらす、世界に変化を生み出すための新たなビジョンの実現に向けて、行動を起こす時が来ています。

ロータリーの戦略的優先事項と目的

- ①より大きなインパクトをもたらす
- ②参加者の基盤を広げる
- ③参加者の積極的なかわりを促す
- ④適応力を高める

中核的価値観

- ・親睦
- ・高潔性
- ・多様性
- ・奉仕
- ・リーダーシップ

R財団：補助金について



①補助金の役割と活動

三宅謙 財団補助金委員長

- 地区補助金は人道的プロジェクトや奨学金や青少年プログラムも可。
- グローバル補助金は6つの重点分野の人道的プロジェクト、大学院レベルの奨学金や専門職業に関する研修の提供及び派遣に適用、3万ドル以上の規模。
- 昨年度の地区補助金は平塚湘南、小田原北RCをはじめとする20クラブが活用。グローバル補助金は秦野中のフィリピンの水施設プロジェクトに使用。

②補助金配分・VTT 委員会の役割

中村優英 補助金配分・VTT 委員長

- ①申請前に地区委員会へ相談してほしい・・・お手伝いします。
- ②11月より募集受付、申請クラブは10月26日の補助金説明会に出席ください。

③11月20日に第1回目の説明会と補助金管理委員会を開催予定

財団奨学生と補助金管理と寄付



③平和フェロー・奨学金委員会の役割

小柴智彦 平和フェロー・奨学金委員長

【世界で6つの平和センターでは、平和と安全保障に関連する修士号プログラムが提供されています。】



④補助金管理委員会の役割

田所啓二 財団補助金管理委員長

- クラブが補助金を受領し、事業終了後の完了報告までの書類手続きに関するお手伝いします。完了報告書は事業終了後1か月以内に提出。
- クラブは奉仕プロジェクトリーダーと3名のクラブ補助金委員会を設置すること

⑤寄付の推進・シェアシステム

岡野正道 財団資金推進委員長

- 財団月間に限らず卓話の要望があれば、希望の内容で随時派遣します。
- 年次基金への寄付「プラス50,000\$」で実現できること・・・
 - ・奨学金・青少年プロジェクト・地域奉仕プロジェクトへの補助金ニーズは高まっており、これまで以上の財源を必要としています。

財団奨学生



【次世代の国際人を育成する ロータリー財団学友 田中克昌】

【プロフィール】2016-17年度グローバル補助金奨学生、ICU卒- 開発学-ロンドン大学東洋アフリカ研究学院 留学

□アフリカにおける紛争の政治経済学を専攻

- 昨年、紛争と暴力によって6800万人以上が家を失い、故郷を追われました。その半数が子どもです。ロータリーは、異文化交流を通じて相互理解の心を育て、紛争解決のスキルを備えた人材の育成を通じて平和な世界づくりを促進しています。

- コンゴ民主共和国の事例 IT関連機器に使用されるレア・メタルが紛争の資金源となっており、解決を難しくしている。

- 他の財団学友もそれぞれの分野で活躍しています、一人でも多くの奨学生に機会を下さい。



補助金活用プロジェクト紹介



■ 子供の笑顔のために：国際的奉仕プロジェクト

【秦野中RC 小巻慎吾プロジェクトリーダー】

- 災害で崩壊した、フィリピンの水道施設再建支援プロジェクト。グローバル補助金を活用し、クラブ会員全員の参画のもと実施。
- 併せて現地小学校の要望で傘を寄贈。
理由：傘が無いと、風邪等の病気が多く欠席が多い。450本の傘を寄贈した時の子供の笑顔と輝いた瞳が忘れられない。
- 結果、次も他の奉仕プロジェクトを立ち上げたいとの要望

■ クラブを活性化：地域奉仕プロジェクト

【小田原北RC 柴田直明】

- 「小田原と相馬の高校生の交流会」東日本大震災における原発事故の相馬市の高校生と立花学園高校の生徒が現地を視察し、震災の詳細を学び交流した。クラブが元気になった

◆ 幹事報告 ◆

●2780 地区より●

* 2019-2020 年度地区大会親睦ゴルフコンペのお知らせ

日 時： 2019 年 10 月 7 日（月）

受付 6:30 より

（各スタート時間の 1 時間前まで）

場 所： 相模原ゴルフクラブ（ポスト上）

資 格： ロータリアン及びそのご家族限定

費 用： 23,710 円+参加費 5,000 円

締 切： 8/28(水)事務局まで

* ロータリー財団月間(11 月)卓話について

卓話者派遣を希望する場合は 8/19 日までに事務局までお知らせください

●国際ロータリーより●

* 202-21 年度 ロータリー奨学生募集について

7 月 13 日（土）の地区 R 財団セミナーに参加された皆様にご案内させていただきましたが、2020-21 年度ロータリー奨学生の選考試験日について、10 月 27 日（日）とご案内しておりましたが、11 月 2 日（土）と変更することとなりました。

◆ 受 理 ◆

* ハイライトよねやま 232 号

* 梓書院より 「ポールハリスものがたり」刊行されます。ご希望の方は清田まで(1 冊 540 円)

◆ ビジター ◆

* 寺島理恵準会員

◆ ス マ イ ル ◆

◆伊藤会長◆

近藤直樹さん、ご入会お知らせめでとうございます。これから平塚西ロータリークラブの会員として、一緒に活動していきましょう。宜しくお願いします。

◆山田会員◆

近藤直樹さんの入会を祝して。長い間お待ちしていました。今後の活躍を祈念します。財団セミナー報告させていただきます。

◆吉川会員◆

近藤直樹さん入会おめでとうございます。財団セミナー・会員増強セミナー報告宜しくお願いします。

◆久保田会員◆

梅雨明けの発表があったようです。一般に梅雨明けの基準は、雨が2日以上続いた後、梅雨前線が北上して、前日と本日が晴れてさらに週間天気予報で5日以上☀または☀、このような天気図が梅雨明けの基準だそうです。四季を感じる繊細さがない私にはあまり関係ないでしょうか。

◆成田会員◆

近藤直樹さん入会おめでとうございます。これからはロータリーの仲間を増やし、ロータリー活動に精進されますようお願い申し上げます。

◆齋藤会員◆

すみません、最近資金繰りが苦しくスマイルも節約モードです。

本日のセミナー報告をもってお返ししたいと思います。

近藤さん、入会おめでとうございます。

◆平野会員・荒井会員・瀬尾会員・関口会員・小泉会員・佐々木会員・小網会員・長谷川会員◆

近藤直樹さん、入会おめでとうございます。

セミナー報告宜しくお願いします。

◆ 次 回 例 会 ◆

8月7日(水)

ゲスト卓話

平塚市社会福祉協議会より
高橋勇士様・高橋亜衣子様